

## 2024/2025 年度 第2回全国委員会 議事要旨

日時: 2024 年 12 月 22 日(日) 15:00-17:10

会場: オンライン(Zoom)

出席者(敬称略):

中筋 知恵[北海道地域]、鈴木 宏子[千葉地域]、下山 朋幸[東京地域]、中川 恵理子[東海地域]、長坂 和茂[京都地域]、吉田 弥生[大阪地域]、徳田 恵里[兵庫地域]、諏訪 有香[広島地域]、柿原 友紀[九州地域] (以上、グループ推薦全国委員)

楯 幸子[兼学術基盤整備研究]、赤澤 久弥、有馬 良一、和知 剛、上村 順一(以上、常任委員)

青山 史恵、澤木 恵、松原 恵(以上、常任(特定)委員)

欠席者: 呑海 沙織(常任委員)

配付資料:

### 1. 委員会・事務局報告事項

- 1.1. 大学図書館研究会第 55 回全国大会アンケート
- 1.2. 第 55 回全国大会実行委員会振り返りミーティング記録
- 1.3. 会報『大学の図書館』企画・編集状況報告
- 1.4. 収支状況報告
- 1.5. 2024/2025 年度会費納入状況報告
- 1.6. 出金内容明細
- 1.7. 地域グループ別会費納入状況一覧(2024 年 12 月 1 日現在)
- 1.8. 除籍者(会費未納者)リスト **取扱注意**
- 1.9. 会費長期(3 年度分)未納者リスト **取扱注意**
- 1.10. 会員現況報告

### 2. グループ報告事項

### 3. 審議事項

- 3.1. 第 55 回全国大会決算(案)
- 3.2. 【候補 1】奈良女子大学総合研究棟(文学系 S 棟)
- 3.3. 【候補 2】奈良県コンベンションセンター
- 3.4. 会員名簿の公開形式と更新頻度

議事:

### 1. 委員会・事務局報告事項

#### 1.1. 全国大会委員会 (担当: 赤澤)

##### 1.1.1. 第 55 回全国大会アンケート結果 [報告資料 1]

##### 1.1.2. 第 55 回全国大会実行委員会振り返りミーティング [報告資料 2]

- 大会実行委員のメンバー構成について質問があり、次回の全国大会の実行委員構成は以下を想定していると回答があった。
  1. 全国委員全員が実行委員となる。
  2. 会員全体から実行委員を募る。
  3. オンサイトの場合は、現地のグループメンバーから多めに実行委員に加わってもらう。

- 1.2. 研究企画委員会（担当: 有馬）〔報告事項・資料なし〕
- 1.3. 会報編集委員会（担当: 上村）
- 1.3.1. 会報特集企画・編集状況報告〔報告資料 3〕
- 各グループは例会等の活動をしたら、是非会報に報告記事を寄せてほしい旨、補足があった。会報 1 ページは約 1600 字とのこと。
- 1.3.2. 原稿提出票の改訂〔報告資料なし〕
- 会報の注や引用文献、参考文献の表記が統一されていない状況が続いていた。原稿提出票にも言及なし
  - 常任委員会で検討した結果、以下のようにすることとした。
    - 本文は上付き文字で数値のみ
    - 文末に 1. 2. 3. ……とする
    - 前項の数値の後に「）」を入れる。
  - このことを原稿提出票に盛り込み、改訂した
- 1.3.3. 会報に投稿があった場合の手続き〔報告資料なし〕
- 会報は、会員へ記事投稿をお願いしているスタンス (<https://www.daitoken.com/publication/>) であり、会報囲み記事も出稿実績あり
  - ただし、投稿された記事のチェックがほぼないのが現状
  - 会報は査読なしであるので、公序良俗に反しない限り、掲載すべきである
  - 投稿があったら、当委員会委員全員で一読し、掲載を判断し、その結果を常任委員会に報告(会報編集報告に同梱)、もし掲載に懸念ある場合は常任委員会にて相談
- 1.4. 会誌編集委員会（担当: 大田原）〔報告事項・資料なし〕
- 1.5. 広報委員会（担当: 松原）〔報告資料なし〕
- 大図研ウェブサイトトップページの X のウインドウをリンクに変更した旨、補足があった。
- 1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集委員会（担当: 楯）〔報告資料なし〕
- 引継ぎをおこなった。2025 年内の発行を目指している。
- 1.7. 事務局（担当: 上村）
- 1.7.1. 事務局業務報告
- 2024 年 9 月 21 日(土) 2023/2024 年度 第 5 回全国委員会 開催
  - 2024 年 9 月 21 日(土) 2024/2025 年度 第 1 回全国委員会 開催
  - 2024 年 10 月 20 日(日) 2024/2025 年度 第 1 回常任委員会 開催
  - 2024 年 11 月 10 日(日) 2024/2025 年度第 2 回常任委員会 開催
  - 2024 年 12 月 8 日(日) 2024/2025 年度第 3 回常任委員会 開催
    - 議事要録は大図研ウェブページに掲載済
- 1.7.2. 大図研みずほ銀行口座改称・住所変更手続き
- 大会基金口座として運用中、変更手続き未済

- 1.7.3. 常任委員会用 Google drive の容量逼迫対応
  - 無償 15GB を超える状態になり、100GB に増量
  - 年間 2,500 円
  - 無償枠に収まるよう、file の保存規則を常任委員会で検討中
- 1.7.4. 過去 3 ヶ年の会費納入状況公開
  - 事務局会費徴収担当のご尽力で素案出来、常任委員会で確認中
- 1.8. 事務局出版担当 (担当: 赤澤) [報告事項・資料なし]
- 1.9. 事務局会計担当 (担当: 澤木・上村)
  - 1.9.1. 収支状況報告 [報告資料 4]
- 1.10. 事務局会費徴収担当 (担当: 赤澤・渡邊)
  - 1.10.1. 会費納入状況 [報告資料 5]
  - 1.10.2. 会費徴収口座出金状況 [報告資料 6]
  - 1.10.3. 地域グループ別会費納入状況 [報告資料 7]
  - 1.10.4. 除籍者(会費未納者)リスト **取扱注意** [報告資料 8]
  - 1.10.5. 会費長期(3 年度分)未納者リスト **取扱注意** [報告資料 9]
- 1.11. 事務局組織担当 (担当: 青山・上村)
  - 1.11.1. 会員現況報告 [報告資料 10]
- 1.12. 事務局 ML 担当 (担当: 磯本) [報告事項・資料なし]
  
- 2. グループ報告事項  
[グループ報告資料]
  - 2.1. 北海道地域グループ
  - 2.2. 千葉地域グループ
  - 2.3. 東京地域グループ
  - 2.4. 東海地域グループ
  - 2.5. 京都地域グループ
  - 2.6. 大阪地域グループ
  - 2.7. 兵庫地域グループ
  - 2.8. 広島地域グループ
  - 2.9. 九州地域グループ
  - 2.10. 学術基盤整備研究グループ

### 3. 審議事項

#### 3.1. 前回全国委員会議事要録確認（担当：全員）

[公開済みのため審議省略]

#### 3.2. 第 55 回全国大会決算案（担当：全国大会委員会/赤澤）[審議資料 1]

- 非会員参加者が想定より少なかったこと、逆に協賛企業が多く集まったこと、外部講師が少なかったため、オンライン接続準備費用の執行が少なかったことが説明された。
- 内輪だけの盛り上がりにならないよう、もう少し外部講師を呼んでもいいのではないかとの意見が出た。

議案は承認された。

#### 3.3. 第 56 回全国大会会場案（担当：全国大会委員会/赤澤）[審議資料 2]

- 奈良を開催地としたい。
- 別紙のとおり、京都地域グループより会場について 2 案【(1)奈良女子大学(2)奈良県コンベンションセンター】の提案をいただいている。
- 従来どおり実行委員会形式とし、オンサイトにより開催する。
- ハイブリッド方式は、会場や運営体制が対応できる場合に検討する（「来年度以降の全国大会について」2023/2024 年度第 2 回全国委員会）。
- 全国大会実行委員長は、全国委員会において自薦・他薦を募る（同上）。

※奈良を開催地とするにあたっては、京都地域グループに、会場確保等において実行委員会にご協力いただくことのできることを了承をいただいている。

開催地の選定理由と2つの会場の概要について説明があった。

##### ①奈良女子大学(9/13-15 で仮予約)

- eduroam に入っていない会員への配慮をどうするか質問があった。Wifi レンタルや eduroam ゲストアカウント発行という手もあるのではとの意見があり、Wifi レンタルの事例も紹介された。

##### ②奈良県コンベンションセンター

- 当該施設の利用経験者より、駅から遠く感じた、ネットワーク環境は良好だったといった意見が出た。
- 借りている部屋を翌日も同じ状況で使うには夜間の時間帯も押さえておく必要があるのではという質問があり、大阪大会の経験を踏まえて、事務局部屋以外は夜間まで押さえておく必要はないという回答があった。

議案は承認された。現在は奈良女子大学が会場候補として優勢。これらを踏まえ、日程は 9/13-15 を軸とし、全国大会委員会と京都地域 G で会場を確定させることとなった。

#### 3.4. 会員名簿の公開形式と更新頻度（担当：事務局/上村）[審議資料 3]

- 名簿の公開形式  
PDF にして PW をかける案、ヘッダーに「会員専用」等の注記を入れる案が提案され、その条件を付けることで承認された。

- 更新頻度  
5年に一度の更新では新入会員の把握ができないので、1年に一度が望ましいのではと質問があり、1年に一度、新年度開始から全国大会開催までに名簿を更新すると回答があり、承認された。

#### 4. その他

##### 4.1. 次回開催日

- 次回の全国委員会は 3/9(日)14:00 からで確定。

##### 4.2. その他

- 講師謝金の所得税等について

徳田委員より外部講師の謝金支払い時に所得税等の内訳を尋ねられた事例を共有。事務局や他グループで同様の事例が無いか質問があった。NPO法人など、法人格を持っている団体の所属者には聞かれる可能性があるとの情報が提供された。また事務局から、現状は特に対応していない旨回答があった。

以上